

## 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	秋山郷サステイナブルツーリズム事業
事業主体 (連絡先)	サステイナブルツーリズム秋山郷実行員会 (森宮交通株式会社内 電話 0120-476-300)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (1) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,855,046 円 (うち支援金 : 2,942,000 円)

### 事業内容

かつて秋山郷において食料飢饉により廃村となった集落が存在し、主な原因は自然環境の変化による食料不足が原因とされています。廃村となってしまった跡地を巡りながら、自給自足で暮らしてきた当時の背景を振り返り、現代と比較するなかで食の豊かさを学びます。いつでもどこでも食が手に入る現代と、自ら食を作り出し暮らしてきた背景を比較する中で、本質的な豊かさを考える啓発活動としてツーリズムの実施を行います。また日本各地で食に精通する方々をお招きし、秋山郷に紡いできた雪国ならではの食文化の魅力発信も行い今後の文化教育的観光振興にも繋げ、交流拠点を整備し地域住民と観光客との交流も図りたい。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

実施にあたりアドバイザー役としてとして元リゾートホテルレストランプロデューサーと協力し、日本各地で活躍する食に精通した方々をお招きしてツアーを実施し、秋山郷に紡いできた食を学び、マタギの宿で食を堪能し SNS と WEB を通して発信を行った。ニュースリリースでは 14 社以上、Instagram では 1 万リーチ数を達成し、秋山郷の知名度向上にも貢献し、ツアーでは奥深い秋山郷の食にも大満足していただき、自然環境、食文化と秋山郷のポテンシャルの高さに高評価を頂いた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

現在稼働している民宿・宿泊施設等で提供している食の価値が、より多くの方へ評価されるよう訴求を続け、紡いできた食文化と自然環境を活用した観光に繋がるよう目指していきたい。より本質的な魅力を伝えることで一過性に留まることなく永続的な観光へと発展し、世代を超え受け継いできたマタギ文化や食文化の豊かさが途切れず、賑わう観光ツーリズムへ繋げていきたい。また大地の芸術祭や、ジオパーク、信越トレイルとも連携を深めながらアウトドア、芸術、自然環境と多様な面からも訪れることができる観光地域へ成長できるよう一翼を担っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【鳥甲展望台にて】

### 【目標・ねらい】

- ① SDGs の取り組み
- ② 秘境に紡いできた食の発信
- ③ 食の豊かさを学び直し
- ④ 交流拠点整備と地域交流

### ※自己評価【B】

【理由】秋のツアーを実施するにあたり圏内向けに日帰りツアーで開催したが思うようにニーズへ届かず集客に苦戦した。ツアーの特徴を理解し、Price、Promotion を再考する必要性を感じた。